

令和 7 年 5 月 21 日

TAC 建築士講座 無料オンラインセミナー

一級建築士学科 直前対策 ラストスパート戦略会議

決定版

TAC 新宿校・ビデオブース講座・Web 通信講座 担当
井澤 真悟

はじめに

- I. TAC「一級学科直前パック」の特長
- II. 公開模試
- III. 直前期に最優先でやるべき問題
- IV. 残り 2 か月で結果を出すための「10 の鉄則」
- V. このタイミングでつくりたい「まとめノート」
- VI. ポイント整理、実例対策に「井澤式 比較暗記法、実例暗記法」の活用
- VII. 「法改正」「告示」出題予想講座 今からでも遅くない！
- VIII. 本試験当日「井澤ひとり感想戦」 今年もやります！
- IX. 「学科ー設計製図コネクト講座」予告 6 月 5 日販売開始！

さいごに

資格の学校
TAC

はじめに

- ・ これからの2か月で合否が変わる！ 最後のふんばりどころ！
- ・ ここまで順調な方は絶対に油断しないように！
- ・ ここまで順調でなかった方も絶対にあきらめないように！この2か月で一発逆転！
- ・ 何もしなければあっという間に過ぎる。 1日1日を大切にすれば何でもできる。
- ・ この時期、一所懸命頑張っている方ほど、不安に思うものです。大事なのは、「目の前の1肢、目の前の1問がそのまま本試験に出る！」と信じて、目の前のことに集中することです。そして、間違えたら「本試験で間違えないように整理するチャンス！」とポジティブに考えることです。

I. TAC「一級学科直前パック」の特長

- ・ 総合学科本科生・学科本科生・上級学科本科生・15分Web本科生は、コースの中に直前パック、公開模試が含まれています。
- ・ 直前期の「正しいラストスパートのかけ方」のキモは「忘れていたことを思い出す勉強」と「あいまいなものを整理する勉強」のバランス

1. 直前テスト（5科目 125問×4週）⇒「忘れていたことを思い出す勉強」

★注意★ 毎回、法令集持参

2. 総まとめ講義（60分×4週）⇒「あいまいなものを整理する勉強」

第1週 構造

第2週 法規

第3週 計画、環境・設備

第4週 施工

<直前期に最優先でやるべき問題>

① Web トレーニング正答率データに基づく「差が付く厳選問題」

② 「数値の問題の総点検」

- ・ 知識の整理が必要な重要テーマについての最後の理解のチャンス。
- ・ 講義資料は毎週配付します。
- ・ 無料体験はありません。

＜総まとめ講義レジュメ（令和6年版の例）＞

3. 【環境・設備】 差が付く厳選20問

チェック	No.	問 題	出題年度・番号	頻度
☐	181	輝度は、比視感度を考慮した単位時間当たりの光のエネルギー量である光束の単位立体角当たりの密度である。	H2501 -4	
☐	180	反射面の光束発散度は、その面の輝度に反射率を乗じたものである。	R0207 -1	
☐	436	遠心冷凍機の冷水出口温度を低く設定すると、成績係数(COP)の値は低くなる。	H2611 -4	★★

答	解 説
×	輝度は、光源面等から発する単位投影面積当たり、単位立体角当たりの光束[cd/m²]である。なお、設問は単位立体角当たりの光束を表す光度[cd]の内容である。
×	光束発散度[lm/m²]とは光源面、反射面、透過面から出射(発散)する単位面積当たりの光束である。反射面の光束発散度は、「反射率」を「照度」に掛けて求める。なお、照度とは受照面に入射する単位面積当たりの光束である。
○	冷凍機の冷水出口温度を低く設定するほど、冷凍機が冷水の温度を下げるのに要する入力(電力等)が大きくなり、成績係数(COP=出力/入力)の値は低く(小さく)なる。

4. 【環境・設備】 数値の問題の総点検

チェック	No.	問 題	出題年度・番号	頻度
【第1章 室内環境】 第1節 温熱感覚 テキストP.5～				
☐	4	着席安静時における日本人の平均的な体格の成人男性の代謝量は、約100W/人である。	R0302 -4	H2502 -3
☐	10	I S Oにおいては、PMV(予測平均温冷感申告)が-0.5<PMV<+0.5に収まり、かつ、PPD(予測不快者率)が10%未満となる温熱環境を推奨している。	H2713 -4	
☐	11	予測平均温冷感申告(PMV)の値が0に近づくに従って、予測不満足者率(PPD)は高くなる。	R0302 -1	

答	解 説
【第1章 室内環境】 第1節 温熱感覚	
○	椅座安静状態(椅子に座って安静にしている状態)における標準的な体格の成人の代謝量(発熱量)は、体表面積1m²当たり約58Wである。成人の体表面積は約1.6～1.8m²であり、1人当たりの代謝量に換算すると約100Wとなる。
○	I S Oでは、PMV(予測平均温冷感申告)の値が、-0.5<PMV<+0.5を快適範囲として推奨している。このときPPD(予測不快者率または予測不満足者率)は、10%未満となる。
×	PMV(予測平均温冷感申告)の値は0に近づくに従って、PPD(予測不快者率または予測不満足者率)の値は低くなる。I S Oでは、PMVの値が、-0.5<PMV<+0.5を快適範囲として推奨している。このとき、PPD<10%となる。

Ⅱ. 公開模試

- ・ 毎年ズバリ的中！
- ・ 必ず期日に受験。
- ・ 公開模試の未受験者の結果は良くないことがデータで立証されています。
- ・ 目標にして頑張る。自信がないとか言っている場合ではない。

Ⅲ. 直前期に最優先でやるべき問題

- ① 「今まで問題集などの中で絞り込んできた、繰り返して間違えてしまう問題」
 - ★ 決して「解けない問題」ではない！
 - ★ 今まで一所懸命頑張っても理解できなかった問題は「捨てる」
- ② 「最後は丸暗記すべき問題」
- ③ 「数値の問題の総点検」

Ⅳ. 残り2か月で結果を出すための「10の鉄則」

鉄則1 教材の優先順位

- ① 直前期の教材（直前テスト4回、総まとめ講義、公開模試）

＜公開模試、直前テストを受験する際の注意点＞

- ・ 出来ない問題を出来るように復習しないとまったく意味がない。
- ・ 全部の問題の解説を熟読している時間はないので、受験しながら「？」などを付けて復習しやすいようにする。
- ・ どのスクールでも公開模試にはサプライズ問題として新規問題を出題するが、復習の際に、それらを100%理解しようとする必要はない。もちろん、過去問か、新規問題かを判断できないようでは勉強量が足りない。
- ・ サプライズ問題で自信を無くさないことが大事。
- ・ 「忘れていたことを思い出す勉強」のきっかけにすることが大事。

- ② 今までに実施した中間テスト、確認テスト、法規特訓テストの復習
- ③ あとはひたすら問題集の実施

- | | |
|--------|---------------------|
| 年度別問題集 | ・ 本試験での点数・実力の把握 |
| | ・ 忘れ防止 |
| | ・ むらのない学習 |
| | ・ 取りこぼしを防ぎ、全体の得点アップ |
| | ・ 弱点の確認 |
| 項目別問題集 | ・ 弱点の集中補強 |

鉄則2 自分の実力の把握

① 科目ごとの基準点・目標点の確認

★ポイントは、「法規と構造で最低 45 点・目標 50 点を取る」こと！

科目	出題数	科目基準点	合格最低条件		目標	
			得点	得点率	得点	得点率
計画	20	11	14	70%	16	80%
環境	20	11	14	70%	16	80%
法規	30	16	24	80%	26	87%
構造	30	16	21	70%	24	80%
施工	25	13	17	68%	18	72%
合計	125	67	90	72%	100	80%

1、2年前はほとんど出ない
1、2年前も出る

暗記系科目
新規問題多い
ただし、
合否の差
が付くのは
過去問です。

※近年の合格基準点の補正

(R1_97点) (R2_88点_環10点) (R3_87点_計10点) (R4_91点) (R5_88点) (R6_92点)

② 自分の弱点科目を把握して、科目ごとの学習時間の配分を考える！

③ 可能であれば直前1週間は休暇を取ることも検討してみてください。

鉄則3 直前期の勉強時間配分

3-1 科目ごとの勉強時間配分

- ・法規と構造で目標点の半分を取る。
- ・計画、環境、施工の中で、環境が弱点科目だったら
⇒ 計画：環境：法規：構造：施工
1 : 2 : 3 : 3 : 1
⇒ 本試験まであと 40 日としたら
4 日 : 8 日 : 12 日 : 12 日 : 4 日
- ・例えば「計画」ならば、集中すれば項目別問題集全部を 1 日で総チェックできる。問題集を解くのは 3 回目、4 回目ははず。

3-2 「忘れていたことを思い出すための“量”の勉強時間」と 「あいまいなものを整理するための“質”の勉強時間」は、 7 : 3 ~ 8 : 2

- ・「忘れていたことを思い出す勉強」のためには、問題集を幅広く解きなおすことが必要。今まで一所懸命頑張っても理解できなかった問題は、時間がかかって効率が悪いので「捨てる勇氣」も必要。
- ・あいまいなまま数多く解いてもダメで、確実な知識にするために整理することが得点UPにつながる。

3-3 年度別問題集の実施スケジュール

実施期限 (この日までに入力必須)		年度別問題集 実施する内容(Web採点)					全体成績 公開日
新宿	他校舎・Web・ ビデオブース	構造	法規	計画	環境	施工	
3/2(日)	3/9(日)	構R6					3/11(火)
3/9(日)	3/16(日)	構R5					3/18(火)
3/16(日)	3/23(日)	構R4					3/25(火)
3/23(日)	3/30(日)	構R3					4/1(火)
3/30(日)	4/6(日)	構R2					4/8(火)
4/6(日)	4/13(日)	構R1					4/15(火)
4/13(日)	4/20(日)		法R6				4/22(火)
4/20(日)	4/27(日)		法R5				4/30(水)
4/27(日)	5/4(日)		法R4	計R4			5/7(水)
5/4(日)	5/11(日)		法R3	計R3			5/13(火)
5/11(日)	5/17(土)			計R2			5/20(火)
5/17(土)	5/25(日)			計R1			5/27(火)
5/25(日)	6/1(日)			計H30	環R4		6/3(火)
6/1(日)	6/8(日)		法R2		環R3		6/10(火)
6/8(日)	6/15(日)			計H29	環R2		6/17(火)
6/15(日)	6/22(日)	構H30		計H28		施R4	6/24(火)
6/22(日)	6/29(日)		法R1		環R1	施R3	7/1(火)
6/29(日)	7/6(日)				環H30	施R2・R1	7/8(火)
7/6(日)	7/13(日)				環H29	施H30・H29	7/15(火)
7/13(日)	7/20(日)		法H30		環H28	施H28	7/22(火)

鉄則4 新しい問題に取り組むより、今までに間違えた問題の見直しが何より効果的！

今までに実施した中間テスト、確認テスト、法規特訓テストで間違えた問題を見直して、解けるようにすることが何より効果的！

鉄則5 出来ない問題を1肢ずつ緻密に、愚直に、堅実に無くし、出来ない問題を絞り込む

- ・出来ない問題に選択肢ごとに(√□△×)やフセンなどを立てる。
- ・出来る問題を何度やっても得点UPには直結しない。
- ・直前期に、出来る問題の解説を熟読する必要はない。
- ・直前期に、問題集を解きながらテキストのどこに書いてあるか探している時間はもったいない。テキストに整理してあるものを確認するのは有効だが。

鉄則6 法規の時間配分をしっかりと

- ・時間管理の目安は、10問を1セットとして35分で時間管理し、それを3セット繰り返すことです（35分×3セット＝1時間45分）。
- ・関係法令から解く、計算問題から解くといった、解く順番の定石はありません。その年によって難易度が異なるからです。
- ・どのような順番で解く場合であっても、大事なことは「解ける問題から解く」ことです。難しい問題に時間を費やしたせいで、解けるはずの問題を解けなかったということがないようにすることが大事です。

鉄則7 「法規」と「力学の計算問題」が苦手な人は毎日欠かさずに！

ブランクがあると鈍ります。

鉄則8 「まとめノート」を作る（V参照）

試験開始直前まで眺めて思い出すべきものをまとめる。

鉄則9 最後はゴロ合わせで丸暗記

理屈を間違えて覚えてしまったものや、何度も間違えるものは、ゴロ合わせ等で覚えるしかない！

曲げ内法半径

部位		曲げ内法半径
鉄骨工事	梁、ブレース端のハンチ等の塑性変形能力が要求される部位の曲げ内法半径	材料の板厚の8倍以上
設備工事	C D管・P F管の曲げ内法半径	管内径の6倍以上
耐震改修工事	柱の鋼板巻き補強の鋼板のコーナー部の曲げ内法半径	鋼板の板厚の3倍以上

ハンチ8 C D管 6 改修3
「ハンパねえ SEAでロックな海舟さん」

鉄則10 T A C建築士講師室ブログ「井澤式 比較暗記法、実例暗記法」の活用（VI参照）

V. このタイミングでつくりたい「まとめノート」

- ・試験開始直前まで眺めて思い出すべきものをまとめる。
- 数値が覚えられないときや、何かと混乱しているときは、整理するチャンス！
- 表にして整理する。語呂合わせで覚える。まとめノート・暗記ノートを作る。
- あいまいなもの、モヤモヤしたものを正確に覚えるために自分で整理をする努力を決して惜しまないこと。
- ・作るタイミングは、問題集を3回解いた頃が有効。
- ・「覚えられないもの」「なんか逆な気がするもの」などの項目でまとめるのも有効。
- ・後で自分が何を書いたのか分からなくなった時のために、テキスト页数や問題集の出題年度・番号・肢などをメモしておくといい。(テ p 121、H30182、確 2-13)

Date	
細長比入	木 柱 150 以下 (構造耐力上主要な部分)
	鋼 梁(柱以外) 250 以下
円筒変形角	1 200 ($\alpha = 0.2$ 計算)
たわみ	1 250
	柱 200 以下 1 120 (構造耐力上主要な部分の 変形によって建築物に著しい 損傷を生じるおそれがない場合) ↑ ALC スライド構造 ケーブルプレート工法

Date	
3.11 以降 基礎プレートとコンクリートの間に生じる「スリット」は「コンクリートが剥離した状態」のうちに施工	0
非常用進入口間隔	40mm 以下
地下1階 床下空間	30mm 以下
非常用EV 定置位置	60mm / 1p
強度試験	自然電球
LED ランプ	LED ランプ 等価 1491
自然電球 色温度	2850K
色温度	6500K
LED ランプ 効率	100lm/W

VI. ポイント整理、事例対策に

「井澤式 比較暗記法、事例暗記法」の活用

<http://kentikushi-blog.tac-school.co.jp/> (QRコード参照)



井澤式 建築士試験 比較暗記法 No.352(降伏比・幅厚比・細長比)



井澤です

■問題 1

降伏比の小さい鋼材を用いた鉄骨部材は、一般に、塑性変形能力が小さい。(一級構造：平成26年No. 29)

■問題 2

鉄骨構造のラーメン構造において、靱性を高めるために、塑性化が予想される柱又は梁については、幅厚比の大きい部材を用いる。(一級構造：平成25年No. 16)

■問題 3

有効細長比 λ が小さい筋かい($\lambda=20$ 程度)は、有効細長比 λ が中程度の筋かい($\lambda=80$ 程度)に比べて変形性能が高い。(一級構造：平成22年No. 16)

■解答

問題 1 誤。

問題 2 誤。

問題 3 正。

さっそくポイントを確認しましょう。

——ポイント——

鉄骨構造で出てくる次の3つの「比」は、
すべて小さいほど塑性変形能力が高い。

- ・ 降伏比
- ・ 幅厚比
- ・ 細長比

3つの「比」を覚える語呂合わせ

「幸福は細く長く」

降伏比 幅厚比 細長比

それでは、それぞれ少しだけ詳しく説明しましょう。

■降伏比

降伏比（降伏強度／引張強度）が小さいほど、降伏してから最大強度（＝引張強度）までの余裕があり、塑性変形能力が大きくなります。

■幅厚比

幅厚比（幅／厚）が小さいほど、薄っぺらくなくなり（ピンと来なかったら絵を描いて！）、局部座屈が生じにくくなり、塑性変形能力が大きくなります。

■細長比

細長比（座屈長さ／断面二次半径）は、文字通り、細長さを表すので、細長比が小さいほど、細長くなります。すると、座屈が生じにくくなり、塑性変形能力が大きくなります。（座屈は抵抗力が急激に低減します。）

塑性変形能力についても確認しておきましょう。

——ポイント——

「靱性が高い」＝「粘り強い」＝「塑性変形能力が高い」＝「変形能力が高い」

すべて、同じ意味です。

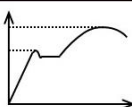
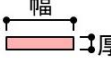
すべて、降伏後に抵抗力が急激に低減することなく、塑性域でも変形し続ける能力が高い、という意味です。

ついでに次のことも確認しておきましょう。

——ポイント——

一般に、**A B比**と言えば、**A／B**です。

- ・幅厚比は、幅／厚
- ・径厚比は、径／厚（鋼管の場合）
- ・水セメント比は、水／セメント（質量比）
- ・セメント水比は、セメント／水（質量比）

降伏比・幅厚比・細長比		
	小	大
幸 福 は 細 く 長 く	降伏比  靱性が高い 良	
	幅厚比  局部座屈しにくい 〔靱性が高い〕 良	
	細長比  座屈しにくい 〔靱性が高い〕 良	

Copyright© TAC Co.,Ltd. All Rights Reserved.

VII. 「法改正」「告示」出題予想講座 今からでも遅くない！

「法改正」出題予想講座

- ・ 令和 7 年試験向け（20 テーマ、予想問題 34 問）

脱炭素大改正にも完全対応

- ・ 令和 6 年試験向け（15 テーマ、予想問題 26 問）

法改正は直近数年分からよく出題されます。「令和 7 年試験向け」と「令和 6 年試験向け」の「2 年セット」がおすすめです。

「告示」出題予想講座

- ・ 29 テーマ、予想問題 37 問

VIII. 本試験当日「井澤ひとり感想戦」 今年もやります！

- ・ 私と一緒に「本試験お疲れ様でした！」をしようという企画です。
- ・ ずっと本試験に向けて頑張ってきたみなさんに、お酒でも飲みながら軽い気持ちで本試験とそれまで頑張ってきた日々を振り返ってもらおうという企画です。
- ・ 解答番号の発表はもちろん、
 - みなさんが何番を選び、それに対して井澤はどう考えるか
 - あの問題はどう考えれば良かったか
 - できなければいけなかった問題、できなくても良かった問題 などなど井澤にしかできない、試験内容についての突っ込んだ話をしていきたいと思います。

Ⅸ.「学科－設計製図コネクト講座」予告 6月5日販売開始！

- ・ 8/11(月・祝) オンラインライブ 3 回 (各 60～90 分) 講師：井澤
- 8/18(月) Web 通信講座 配信開始

- ・ 受講料 11,000 円 (税込) ※本科生割引はありません

<コンセプト>

- ・ 設計製図の当年度発表課題について、学科の知識を設計製図に直結！
- ・ 設計製図初受験者には
学科の知識を設計製図にどう活かすかを伝授！
- ・ 学科を忘れかけている設計製図受験経験者には
思い出すべき学科の学習ポイントを伝授！
- ・ 詳細は 6 月 5 日の販売開始に合わせてマイページ、ホームページ等で発表します。
乞うご期待！

さいごに

- ・ 「何が何でも合格する」という強い意志こそが原動力！
- ・ がむしやらに一級建築士合格に全集中！
- ・ 自分は最後まで頑張り抜いて結果を出せる人間だと証明しましょう！
- ・ 粘り強く、ギリギリまで悪あがきをしましょう！
- ・ 電車の中でも、トイレの中でも 1 点のために勉強しましょう！本試験ではホントに 1 点で泣いたり笑ったりするんですから。
- ・ 設計・工事監理は建築士の独占業務ですから、建築士でなければ、あなたは「ただのアシスタント」です。なんとしても建築士になってください。

以上